



城西国際大学名誉博士記を授与

日時…2010年4月2日・15日
場所…城西国際大学東金キャンパス

2010年4月2日、ハワイ大学ヒロ校のローズ・ツェン学長に名誉博士号が授与されました。

ローズ先生は、3月の卒業式で名誉博士号を授与された4名の先生と同じく、水田宗子理事長が理事を務める世界女性学長会議のメンバーです。女性の学長としてグローバル高等教育と人材育成に大きな貢献をしてこられました。これらの功績が評価され、このたびの名誉博士記授与となりました。

ローズ・ツェン学長は「名誉博士号を授与されたことによって、正式に城西国際大学の一員となれたことを誇らしく思います」と喜んでおられました。

また、2010年4月15日には、カリフォルニア



博士記の授与

ルニア大学リバーサイド校のテイモシー・ホワイト総長に名誉博士記が授与されました。

カリフォルニア大学リバーサイド校は、本学にとって最初の姉妹校交流協定校です。これまで城西国際大学、城西大学、城西短期大学を合わせると1800名に及ぶ学生を受け入れるなど、本学の国際教育の推進に大きく寄与されました。

ホワイト氏は「水田理事長、柳沢学長の温かい歓迎、おもてなしに感謝します。真の姉妹校交流は単に教育プログラムを分かち合い協力するだけではなく、心も気持も姉妹のようになることです」とスピーチされました。

ホワイト先生への名誉博士記授与式の後に行われたレセプションでは、本学とUCRの



名誉博士記を手にするローズ先生

長くて深い交流の歴史を物語るように、これまでカルフォルニア大学リバーサイド校へ留学した学生や、レジデントダイレクターとして赴任した先生などがお祝いに駆けつけ、ホワイト先生を囲んでの同窓会となりました。また、当日は、UCRの留学から戻ってきたばかりの学生が、流暢な英語でスピーチし、ホワイト先生をはじめUCRの先生方もおおいに喜ばれました。



名誉博士号授与記念スピーチ



UCRへ留学した学生によるお祝いのスピーチ



ホワイト先生を囲んで



中山大学嶺南学院教授ら表敬訪問

日時…2010年4月26日
場所…学校法人城西国際大学東京紀尾井町キャンパス

中国の広東省にある中山大学嶺南学院の

陳功玉教授と宋海清副教授が、4月26日

(月) 紀尾井町キャンパスを訪れ、水田宗子理事長を表敬しました。
 今回の陳教授と宋副教授の訪問は、物流・サプライチェーン研究センターにおいて、本学と継続的になされている物流の共同研究について、城西国際大学経営学部長野澤建次先生と打ち合わせを行い、研究の今後の展開について詳細な打ち合わせを行うためです。

物流・サプライチェーン研究センターについて

2007年12月水田理事長が中山大學を訪問して以来、両校の間で物流に関する共同研究が始まっており、その後さらに発展させるために、本学と中山大學嶺南学院は2009年3月、同学院に「物流・サプライチェーン研究センター」を開設しました。
 この研究センターは、中山大學嶺南学院物流研究科と本学物流研究グループの物流・サプライチェーンに関する共同研究を推進する拠点となることが期待されており、シ

ンポジウムの開催など、アジア地域の物流問題解決のために、積極的な取り組みがなされています。



中山大學嶺南学院のみなさんと



大連外国語学院柳振万書記 孫玉華院長を表敬訪問

日時：2010年5月27日
 場所：中国・大連外国語学院

2010年5月27日、水田宗子理事長を団長とする学校法人城西大學大連訪問団一行は、大連外国語学院の新しい書記となられた柳振万先生と孫玉華院長を訪問しました。

柳書記は、観光分野での実績を数多くあげてこられた方で、城西国際大學の観光学部に大きな興味を示されました。これからの観光

分野において次代を担う学生たちに直接レクチャーをしたいと話され、水田理事長は書記のおいでを喜んでお持ちしていますと話しました。

学校法人城西大學と大連外国語学院とは、すでに幅広い交流が展開されていますが、さらなる交流の発展が期待されます。



大連外国語学院主催晩餐会

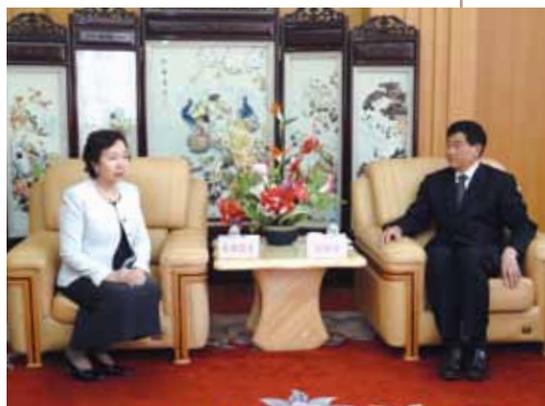
大連理工大学張徳祥党委書記を表敬訪問

日時：2010年5月28日
 場所：中国・大連理工大学

2010年5月28日、水田宗子理事長を団長とする学校法人城西大學大連訪問団一行は、大連理工大学の張徳祥党委書記を表敬訪問し、水田理事長と張書記の会見が行われました。

張書記が、昨年に引き続き二度目にお目にかかることになって大変うれしい、そして大連理工大学と学校法人城西大學との連携が、年々強くなってきたことをおおいに喜んでいきますと述べました。

引き続き、水田理事長は、今回の大連理工大学内に設置された大連事務所の開設、日中連携博士課程の開設に際し



大連理工大学 張書記との会談



大連外国語学院柳書記と



向坊隆記念 村井隆奨学金 水田三喜男記念 水田宗子奨学金授与式ならびに水田三喜男記念文庫第6次贈呈式

日時：2010年5月28日
場所：中国・大連理工大学

て、多大なるご尽力をいただいたことへのお礼と、この新しい試みが成功するように本学も最大の努力をすると述べました。
同席した日本国総領事館大連出張駐在官事務所長の遠山茂氏は、大連地区における

学校法人城西大学のこれまでの貢献を、よく聞いています。今回の日中連携博士課程の開設もすばらしいことと思いますので、出来る限りの支援をしていきたいと話しました。

れました。

奨学生を代表して張愛静さんが「これまで数多くの先輩たちが奨学金を授与しました。わたしたちも精いっぱい努力します」と感謝の言葉を述べた。

奨学金授与式に引き続き、水田三喜男記念文庫第6次贈呈式が開催されました。城西大学福島和伸教務部長による趣旨説明の後、文庫が設置されている大連理工大学管



奨学金贈呈式にて水田理事長あいさつ



奨学金を授与された学生たち

理学院蘇敬勤院長へ「水田三喜男記念文庫」の目録が贈られました。今回は英語で書かれた経済関係の白書、城西大学・城西国際大学の紀要最新版、小松左京全集の一部など計130冊を寄贈しました。



奨学金贈呈式 記念撮影

最後に大連理工大学側から出席した寧桂玲副学長が、「自分も第一回目の向坊隆記念 村井隆奨学金を得た奨学生でしたので、今日奨学金を授与された学生たちには、自分の後輩として、特になんばってもらいたいと願っています。」と挨拶し、会場はおいに盛り上がりました。



水田三喜男記念文庫の贈呈



学校法人城西大学大連事務所を開設

日時：2010年5月28日
場所：中国・大連理工大学内 学校法人城西大学大連事務所

2010年5月28日、学校法人城西大学の
大連事務所が大連理工大学外国語学院3階に
開設されました。除幕式が行われ、事務所入
り口に掲げられた看板の幕が取り外されると
「学校法人城西大学大連オフィス日中短詩協
会日中連携博士コース」の文字が浮かびあが
りました。

開所式では、水田宗子理事長が「大学のバ

ンフレットやキャンパスのパネルも飾られ、
研究、教育の立派な舞台装置ができました。
サテライトを活用しながら良い学びの場にし
ていきましょう」と挨拶しました。

このあと水田理事長は、城西国際大学東金
キャンパスで待機していた柳沢伯夫学長、城
西国際大学大学院人文科学研究科長である三
木紀人教授らとサテライトを通じて事務所開



日中連携博士課程開設式典を開催

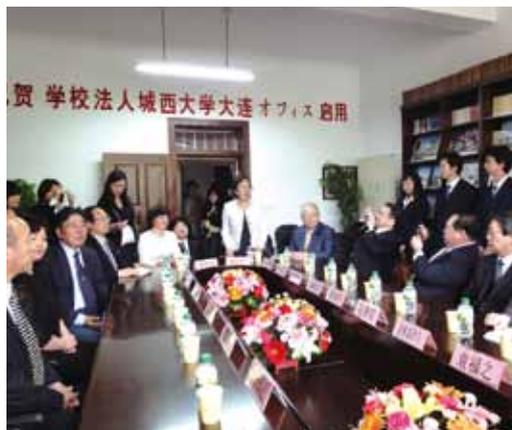
日時：2010年5月28日
場所：中国・大連理工大学

2010年5月28日、中国・大連理工大学で日中連携博士課程開設式典が開催されました。日本国総領事館大連出張駐在官事務所長

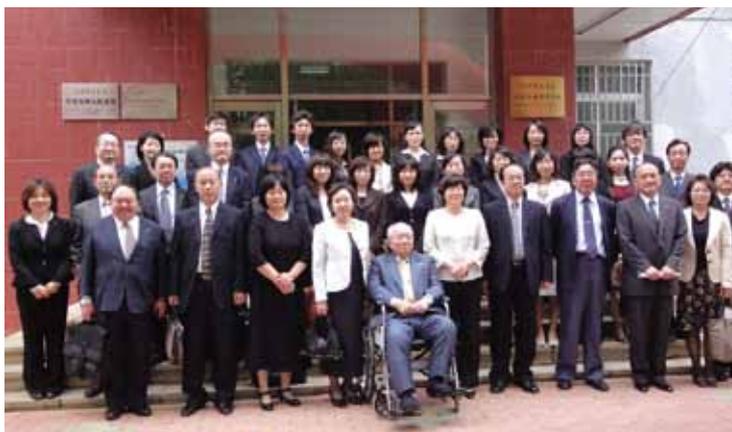
の遠山茂氏をはじめ、来賓、教員、学生たち約120名が参加しました。学校法人城西大学と大連理工大学・大連外



サテライトの様子



理事長あいさつ



大連事務所記念撮影

設を祝いあいました。この日、水田理事長はこの大連事務所の開設ならびに日中連携大学院開設にあたって、尽力いただいた元大連理工大学党委書記の林安西大連高級経理学院院长と会談しました。



大連市人民対外友好協会会長李永金氏を表敬訪問

日時：2010年5月29日
場所：中国・大連市

2010年5月29日、水田宗子理事長は、

元大連市長、前大連人民代表大会議長でもあ



水田理事長より入学許可証を授与

国語大学・東北大学の中国3大学が連携して博士課程を開設するもので、城西国際大学倉林真砂斗副学長から、設立趣旨とコース構成についての説明がなされました。引き続き、水田宗子理事長よりすべての学生に入学許可書が手渡され、学生たちは緊張のおももちで受け取っていました。入学者を代表して大連理工大学孟慶榮准教授が一国際的視野の広がり世界の大学との



日中連携博士課程開設式

交流を期待しています。このチャンスを活かしたいと思います」と抱負を述べました。水田宗子理事長は「日中双方において、画期的なプログラムが用意されています。これは、新しい人材育成のモデルになるでしょう」と挨拶しました。会場は、新しい博士課程のスタートに日中双方の大きな期待と希望に包まれていました。



中国・五邑大学の副学長が表敬訪問

日時：2010年7月6日
場所：城西国際大学東金キャンパス

中国の広東省・江門にある五邑大学の譚海鵬副学長と湯多佩芸術学部学部長が、7月6日城西国際大学東金キャンパスを訪れ、水田宗子理事長を表敬しました。

水田理事長は「五邑大学は海が近くにあり、温泉もあると聞いています。城西国際大学の観光学部がある鴨川とよく似ています。素晴らしい大学と連携を深めることができ喜んでいきます」と挨拶しました。

このあと譚海鵬副学長が「この秋からは、6名の学生が城西国際大学に留学しますので、どうぞよろしく願っています。今後は、さらに交流を発展させてまいります」と述べました。

譚副学長と湯芸術学部学部長は、5日から6日にわたり、東金キャンパスのほか紀尾井町・幕張キャンパスを視察しました。



中国・五邑大学にて

ました。一行は、于濤副秘書長のほか大連市の衛生局副局長・婦産病院院長・児童病院院長、大連大学付属新華病院院長ら医療・病院関係者で構成されていました。

歓迎あいさつで、水田理事長は「于先生とは先月の大連出張でお目にかかりました。改めて大連市の支援の大きさを感じています。今回は、大連を代表する病院長の皆様と交流できてうれしく思っています。」と述べました。

このあと于副秘書長が「お目にかかるのは二度目ですが、水田理事長を古くからの知り合いのように感じています。今後も城西大学と大連の交流進展のために市政府としても力を

を尽くしたいと思っています。」とお話されました。

城西大学、城西国際大学ともに薬学部があり、また城西国際大学には福祉総合学部を有するため、本学が積極的に取り組んできた薬草の研究など専門分野での活発な議論が、訪問団の方たちとなされました。また、日本と中国の医療制度の違い、介護の問題、妊娠出産をめぐる女性の問題についても、女性学の観点も入れた興味深い話となり、今後シンポジウムなどで研究を深めたいとの話となりました。



日中連携博士課程の集中講義

日時：2010年8月31日
場所：学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス

日中連携博士課程の集中講義が行われ、その懇親会が講義最終日の2010年8月31日、紀尾井町キャンパスの食堂で開かれました。

今年5月、学校法人城西大学と大連理工大が連携し博士課程を開設しました。この3大学から今回は19人が来日し、8月23日から31日まで同キャンパスで講義を受けるとともに国会図書館の使い方、国立博物館見学など幅広い体験をしました。

懇親会では水田宗子理事長が「共同大学院の目的は日本の文化を研究し、日中の懸け橋になることだと思えます。講義、教育内容、

教授陣も充実しています。学校法人城西大学としても新しいステップを踏み出したと思っています。みなさんも質の高い研究、学問を通して『人間形成』に励んでください」と挨拶しました。

このあと受講生を代表して大連理工大学の孟慶栄助教授ら3人が「すばらしい集中講義で、城西国際大学に來られて本当に感謝しています。授業は、レベルが高く大変充実しています。受講期間中は資料を調べる時間がないほど忙しかったのですが、満ち足りた思いでいっぱいです。また大連に帰っても気をひきしめてがんばります。」と受講についての感想などを述べました。



国立博物館を見学



懇親会にて



中国・大連高級経理学院の林安西院長らが来訪

日時…2010年9月1日
場所…学校法人城西国際大学東京紀尾井町キャンパス

中国・大連高級経理学院の林安西院長、夫人の叶培芸・元大連市工作機械研究所長と杜鳳剛・大連理工大学外国語学院院长の3名が、2010年9月1日、紀尾井町キャンパスを来訪し、その歓迎会が開かれました。

水田宗子理事長は「林先生はわたしたちの大学と大連理工大学との共同教育におきまして大きな井戸を掘ってくださいました。この井戸を深くしていくのがわたしたちの務めだと思います」と歓迎の挨拶をしました。

林院長は大連理工大学党委書記を長くつとめられ、日本経済界にも大きなパイプをもっておられます。学校法人城西国際大学の大事務所開設ならびに日中連携大学院開設にあたって、大変尽力くださいました。

歓迎会において、林院長は6月に着工した中国の国営企業の幹部を育成するために新しく設置される高級経理学院の詳細についても説明されるなど、中国経済界にお

る教育面から大変興味深いスピーチをされました。



歓迎のあいさつをする水田宗子理事長

るご指導、よろしく願います。新入生の皆さんは、きょうの歓迎会で楽しい時間を過ごしてください」とあいさつしました。

歓迎会では今春、城西国際大学・大学院にあらためて入学したJ1U学生デュオLOFT（メデア学部田原猛さん、ビジネスデザイン研究科三好隆文さん）によるコンサートや城西国際大学、城西大両大学の吹奏楽部による演奏会が開かれました。



琴欧州関の特別講演



取り組みを臨んだ学生と

このあと大相撲の大関琴欧州関（佐渡ヶ嶽部屋）が「ヨーロッパからちゃんこの世界へ」と題して特別講演を行いました。琴欧州関は日本食を食べるのに苦労したエピソードなどを披露しながら「これから4年間、一生懸命勉強してください」と新入生を激励しました。

城西国際大学は学生約5000人のうち留学生が約600人を占めています。ハンガリーをはじめヨーロッパからの留学生も多く学んでいます。また観光学部には琴欧州関のファンクラブが結成されたこともあり、この日の特別講演が実現しました。



創立45周年記念式典 最後に全員で学歌斉唱



琴欧州関を迎えて新入生歓迎会開催

日時…2010年4月16日
場所…城西国際大学東金キャンパス

学校法人城西大学の創立45周年記念式典が行われた4月16日（金）、城西国際大学の新入生歓迎会がスポーツ文化センター

で開催されました。新入生や地元の方々から1000人以上が見守る中で、水田宗子理事長は「地元の皆さま、新しい学生に対す

中国・北方工業大学と学術交流協定調印

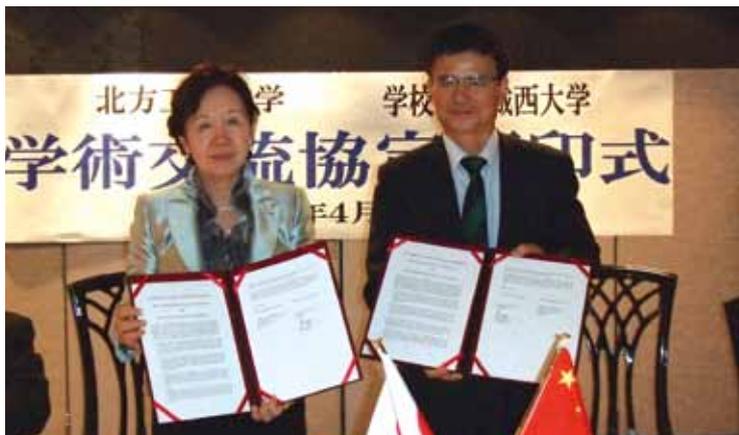
日時…2010年4月16日
場所…学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス

学校法人城西大学と中国・北方工業大学との学術交流協定調印式が、4月16日に行われました。学校法人城西大学からは水田宗子理事長、村井隆顧問らが参席し、北方工業大学からは李正熙副学長、郭涛文法学院院長・国際交流処処長、林文潔教員（通訳担当）の3人が参席しました。

水田理事長は歓迎のあいさつで「城西国際大学は環境社会、メディアなど新しい時代にふさわしい学部を備えた大学です。両大学の先生、学生が研究、学びを通じ交流が深まることを期待しています」と述べました。

続いて李副学長が「東京紀尾井町キャンパス、幕張キャンパスを見学しました。メディア学部の環境の良さが印象的でした。城西大学・城西国際大学との学術交流を盛んなものとし成果を挙げていきたいと思えます」とあいさつしました。

このあと水田理事長と李副学長が、両大学の学術交流についての協定書に調印しました。



協定書の交換

西国際大学国際人文学との間で学術研究交流を中心とした覚書に調印しました。

ブリテイッシュ・コロンビア大学は1908年設立の学生数4万人を超える、西部カナダ最大、同国屈指の州立総合大学で、メインキャンパスのバンクーバーを中心に広大なキャンパスを誇っています。本学とは、1990年代はじめに水田宗子理事長が同大学で一時期教鞭をとられたこともあり、長期にわたって交流があり、毎年定期的に客員教授を迎えています。

アジア学部は北米西海岸地区屈指の日本語教育チームを持ち、キャンパス内に新渡戸稲造記念庭園があるなど日本との関係はたいへん深いものです。カナダ・ブリテイッシュ・コロンビア大学からは、本学の日本語教育、英語での学位取得コースなどに対して高い関心が寄せられています。9月には、JIUから日本語教員がブリテイッシュ・コロンビア大学に派遣されることが決定しています。

今後はビジネススクール、福祉などの分野でも協力関係を展開していくことが期待されています。



カナダ・ブリテイッシュ・コロンビア大学

カナダ・ブリテイッシュ・コロンビア大学と学術交流協定

学部間学術交流覚書に調印

日時…2010年6月8日
場所…カナダ・ブリテイッシュ・コロンビア大学

6月8日、カナダ・ブリテイッシュ・コロンビア大学を訪問し、同大学のアジア学部と城

ビア大学を訪問し、同大学のアジア学部と城

ハンガリー・ブダペスト大学と学術交流協定を締結

日時…2010年6月15日
場所…ハンガリー・ブダペスト大学

学校法人城西大学は2010年6月15日、ハンガリーのブダペスト大学（正式名称 エトヴェシュ・ローランド大学、ELTE）と包括的な学術交流協定を締結いたしました。

ブダペスト大学は1635年に設立されたハンガリーを代表する国立大学で、様々

な分野でハンガリーの指導者を輩出しています。近年の本学とハンガリーの交流、また、2009年12月のシヨーム大統領閣下の来学を契機とした、ハンガリーからの学生受け入れ体制の整備等も踏まえ、包括提携に至ったものです。今年の9月にはハンガリーから10数名の学生が城西大学、城

西国際大学に入学の予定であり、その約半数がブダペスト大学からの留学生です。

ますます国際性が豊かになる本学にあって、ブダペスト大学との交流、また同大学からの留学生の活躍がその進展に貢献することが期待されます。



歴史ある図書館



植物園

中国・東北大学と学術交流協定調印式

日時…2010年8月6日

場所…学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス



2010年8月6日、東京紀尾井町キャンパスで、学校法人城西大学と中国・東北大学の学術交流協定及び共同プログラム協定書の調印式が行われました。

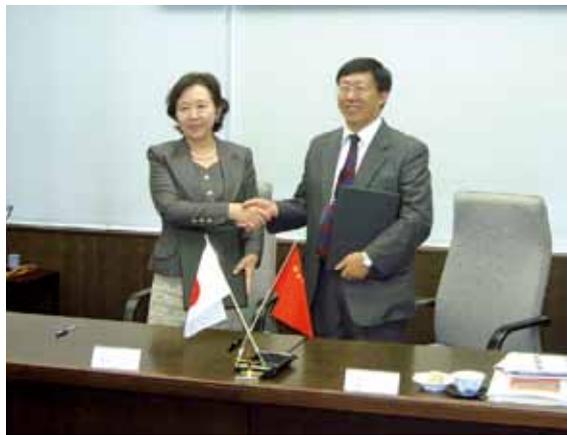
東北大学は遼寧省瀋陽市にあり、中国政府

から重点大学に指定されています。この日、訪れたのは同大学の姜茂発大学院長ら8人です。

すでに本年5月28日、学校法人城西大学は、東北大学と大連理工大学・大連外国語大

学の中国3大学と連携した博士課程を開設しています。

水田宗子理事長が「学術交流協定を結ぶことができて大変喜ばしく思います。一つの大学、一つの国が教育するのではなく、二つの大学、二つの国が協力して学生を育てるということは意義深いことです。両大学が協力して学生を大きな舞台に送り出していきましょう」と挨拶されました。



中国・東北大学 握手する水田理事長と姜先生

姜大学院長は「貴大学とはもともと早くから交流を持ちたいと思っていました。今後も中味のある深い交流を続けましょう」と述べられました。



中国・東北大学のみなさんと

ハンガリー・ニーレジハーザ大学と学術協定

日時…2010年9月8日

場所…ハンガリー・ニーレジハーザ大学



学校法人城西大学はこの9月、ハンガリーから11名の留学生を迎え入れます。ハンガリー北東部にあるニーレジハーザ大学からは2名の学生が入学予定です。9月8日、水田

宗子理事長の署名協定書と提携記念品を持って、理事長代理として法人本部並河経営企画室長が訪問し、Zoltan Janosi 学長はじめ同大学 H.Égész 副学長、教員陣と面談しまし

た。

比較的新しい学校ですがハンガリー北東部を代表する大学で、日本語履修者が50名を超



日本に留学を希望する学生たち

え、日本人教員もおられ日本語教育に力を入れていてる大学です。今後も継続的な交流が期待されます。



自然豊かなキャンパス

講演会・シンポジウム

シンポジウム「若手政策ダイアログ」

日時…2010年6月26日
場所…学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス



6月26日(土)に東京紀尾井町キャンパス地下ホールで「若手政策ダイアログ」が開催されました。

若手の政策集団ネットワーク(BNJ)主催、学生団体ivote、NPO政策過程研究機構共催、城西国際大学大学院人文科学研究科国際アドミニストレーション専攻後援の

このダイアログ開催の目的は、参議院選挙を前に若手が政策形成にどう参画すべきか、これからの社会に何を提供すべきかを討論するシンポジウムでした。

パネリストとして前衆議院議員、元内閣府特命担当金融大臣伊藤達也氏、「若者はなぜ3年で会社をやめるのか」の著者城繁幸氏、

歴代首相に近くメディアに出演している時事通信社解説委員長田崎史郎氏をゲストとしてお招きしました。学生代表として東京大学、千葉大学、城西国際大学から3人の学生が参加し、城西国際大学からは国際アドミニストレーション専攻2年生の畠山和也君が討論に参加しました。



ダイアログの様子

会場には政策提言に興味のある若い学生、社会人、政策作成関係者など約100名が参加し、パネラーとともに自己の経験をベースに、若い世代として政治をどう変えていくべきかを熱心に討論しました。国際アドミニストレーション専攻からはBNJの理事でもある鈴木崇弘客員教授が参加しました。



討論する学生たち



第4回エコビレッジ会議TOKYO

日時…2010年5月28日(土)30日
場所…学校法人城西大学東京紀尾井町キャンパス

環境社会学部の開設にあたり、紀尾井町 キャンパスにおいて『第4回エコビレッジ国

際会議T O K Y O』を開催いたしました。
これは、環境負荷が少なく、支え合うコ



都市緑化とまちづくりについて講演する鈴木先生

ミュニティづくりを取り入れた住まい方として世界中に広がりをみせている「エコビレッジ」を、世界の事例から学び、また国内の取り組みを共有する会議です。

今回は「地球とつながるローカライゼーション」都市の再生と農山村のエコビレッジ化」をテーマに、約10のパネルディスカッション、30を超えるレクチャーが行われました。海外からは、都市デザインやプランニングを提案する李京生（中国・同済大学建築都市計画学院教授）氏や、環境教育に携わるベネロペ・レイエス（グローバル・エコビレッジ・ネットワーク・オセアニア&アジア代表）氏が来日されました。当日は、世界各国から延べ10人が来場し、国際色豊かな発信の場となりました。

環境社会学部からは、鈴木弘孝教授が、「都市緑化とまちづくり」と題して、緑や花を用いたまちづくりについて、ご自身が行政で公園緑地を担った経験を交えて講演しました。また、メディア学部からは小淵研究助教による「エコ行政とメディアによる地域づくり」大学のプロジェクト教育を通じて」の講演を行いました。

日中短詩協会イベント「カリヨン通り」座談会

日時…2010年5月29日
場所…中国・大連



2010年5月29日、日中短詩協会の関係者である水田宗子理事長、村井隆顧問、大連外国語学院陳岩先生、大連理工大学杜鳳剛先生、大連外国語学院劉利國先生、城西国際大学欒殿武先生が揃い、2008年

に始まった日中短詩協会のイベントとして、同人誌「カリヨン通り」の座談会を開催しました。

「連詩の魅力とこれから」と題した座談会ではこれまで電子メールを使い、日本と中

国をつないでなされている四行連詩を実作してみたいの感想や自分なりの理解と考えをそれぞれ自由に発言し、連詩の自由性と共同作品としての可能性について語り合いました。

実作も重なってきたので、今後、日中共同のシンポジウムを企画し、新たな詩の試みを発信していくことで意見の一致を見ました。

この座談会のまともは同人誌「カリヨン通り」一周年記念号に掲載しています。



「カリヨン通り」1周年記念号



カリヨン通り 座談会

美術活動

森洋子展—子どもたちのみる夢

日時…2010年7月6日～24日
場所…城西国際大学水田美術館

美術活動

絵本作家としても活躍している城西国際大

学福祉総合学部の森洋子先生の作品を展示し



地域のこどもたちも見学に



森洋子先生と水田宗子理事長



《満月村》 森洋子・大坪奈古合作

た「森洋子展」が、城西国際大学水田美術館で、7月6日から24日まで開催され、水田宗子理事長の詩集「サンタバーバラの夏休み」に収められた森先生の挿絵原画10点を含む51点が展示されました。

展示会のオープニングセレモニーでは地元の方々や報道陣ら約150人が詰めかける中、水田理事長が「子ども福祉コースに森先生をお迎えしました。それを記念して展示会が開かれます。東金は子育てするのに良い環境に恵まれています。子どもの健康のために地域に貢献していきます。きょうは森先生の素晴らしい作品を見ていただきたいと思います」と挨拶しました。

森先生は「このように立派に展示会をしていただき、感激しております。子ども福祉コースの学生さんに作品を作る感動と喜びをいかに伝えるかを教えていますが、今日は、

本号は、少女マンガをテーマに、その過去・現在・未来、あるいは現代少女マンガにおける性別無効化の傾向などを取り上げた論考などに加え、インタビューも含めた多彩な考察を掲載した英文誌です。購入方法、バックナンバーなどについては学校法人城西国際大学文化振興センター(JICPAS)のWebサイトを「ご覧ください」(<http://www.josai.jp/jicpas/usjwj/>)



出版活動

U.S.-Japan Women's Journal 第38号 発行



出版活動



詩集に使われた挿絵の原画



水田宗子詩集「サンタバーバラの夏休み」

大勢のお子さんたちもやってきてくれて大変うれしかったです」と述べました。

展示会場には、挿絵が大きく添えられ、お伽の国に迷い込んだようでもありました。森先生の鉛筆とペンで繊細に描かれた独自のアイディアと作風が、来場者の心を強く捉えていました。



水田清子第五句集『九十九里』刊行

学校法人城西大学名誉理事長水田清子先生の句集「九十九里」の出版を記念し、そのお祝いの会が7月8日、紀尾井町キャンパスで開かれました。「九十九里」は、第五句集となります。

会場には、水田名誉理事長とご縁の深い方々をはじめ俳句関係のみなさま約50人が集まりました。水田宗子理事長は「今回の句集を開いてみて、句にかけていた母の気持ちがよくわかりました。母は良い師、良い俳句友達を得て、仕事についての励ましとし、ともに歩んできたのだと思います。」

こうして多くの人に集まっていたいただき、母は幸せです」と感謝の気持ちを述べました。

社団法人俳協会長の鷹羽狩行氏が「清子先生の句は『海光を抱へて海女の若布干す』のような句に代表される通り千葉にある九十九里のようにスケールが大きくおらかさを感じます。句を読めば読むほど深い味わいがあります」と語りました。

鷹羽氏は「九十九里」に「潤るることなき泉」という序文と句を寄せられています。

●周辺図



アクセス インフォメーション

- 地下鉄有楽町線 麹町駅 1番出口より徒歩3分
- 地下鉄南北線 永田町駅 9番出口より徒歩5分
- 地下鉄丸の内線・銀座線 赤坂見附駅 弁慶口より徒歩8分
- JR中央線・総武線 四谷駅より徒歩10分



鷹羽狩行先生の句
汲めば汲むほどにあふるる泉かな

学校法人 城西大学

 城西大学 / 城西短期大学  城西国際大学

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26 TEL.03(6238)1300

学校法人 城西大学 <http://www.josai.jp/>

城西大学 <http://www.josai.ac.jp/> 城西国際大学 <http://www.jiu.ac.jp/>

学校法人 城西大学 国際学術文化振興センター

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-26
TEL 03(6238)1300 FAX 03(6238)1299